

第1 志望校合格に向けて挫折禁止

中3で三者面談が実施されています。「**実力が不足**しているのに、〇△高校は危ない」と言われた生徒さんも毎年いますが、ここでいう「**実力**」とは**10月下旬から11月初旬の実力テストの結果**であるということを再確認願います。つまり公立一般入試日3月12日の「**130日前のデータ**」なのです。この実力？をどの程度信用してよいのか毎年疑問に思っています。特進館学院では「学校で危ない」と言われた生徒を毎年合格に導いています。それができる根拠は、特進館学院では一般入試については11月初旬の実力テストではなく、3月12日受験日当日の実力で勝負をさせるからなのです。学校で危ないと言われても今こそ「**あきらめずに行きたい高校**」を主張すべき時です。また**今の時期(80日前)**に安全策を選択することには逆に気のゆるみ＝危険が潜んでいるものです。〔野垣勝彦〕

12/30	土	年末年始絶対合格感動合宿① やる気UPコンサート
31~1/3		【休 み】
4	木	年末年始絶対合格感動合宿②
7	日	冬期公開テスト(小4~中2) 中3兵庫進学模試【会場受験】
8	月	中3高3合格祈願
9	火	3学期授業開始
13	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
20	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
27	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 入試直前中3保護者会

努力は必ず報われる

努力は必ず報われるという言葉を知っていますか。これだけでは不十分です。正しくは「適切な努力を、十分な量、正しい方法で行った者は必ず報われる」です。ただやみくもに量をこなすのでもなく、効率だけを求めて時間を短縮するのでもありません。しっかりと自分の現状と目標地点との差を認識し、そこにたどり着くために必要なものを考えることから始めるのです。世の中には、一見すると報われていないような努力がたくさんあります。しかし、その努力は上に書いた条件を満たしていないだけです。

結果が出ないときは、少し立ち止まってもう一度自分の歩いてきた道を振り返ってみましょう。何かに気がつくはずですよ。〔金子祐太〕



クリスマスモード中の特進館。

今月の「**自習王**」決定! (11月)
 ☆中3生の部
 笹倉 千聖さん **134時間**
 ☆高3生の部
 小川 侑真くん **118時間**

本部事務局より

2018.1月分学費の振替日は12/27(水)となっております。年末のお忙しい時期となっておりますが、ご申請いただきましたお振替口座の残高のご確認をよろしくお願いいたします。詳細につきましては明細・ご案内をご確認いただき、ご不明な点等ございましたら本部事務局(TEL:079-563-0300)までお問合せください。

目標点の定め方を変えてみては?

今回は、テストなどでの「目標点の定め方」について、大切な提案を一つ。

私たちは、定期テストや実力テストなどの前に生徒たちに目標点を定めさせ、個々の成績記録カードへ記入をするよう指導をしていますが、あらためてその点数を見ると、「70点」とか「90点」などの「キリのいい点数」を書く生徒がほとんどであることに気がきました。はたして、それでいいのでしょうか?

たとえば国会など、会議での議決(多数決)は、「過半数」や「全体の3分の2超」、「全会一致」などが1つの基準となります。従って、10%きざみのキリのいい数字よりも、人間の感覚的には、この概念をもとにした数値設定の方が心地よく、目標として意識をしやすいのではないかと…というのが、私の個人的な考えです。つまり、「51点」・「67点」・「100点」という基準を、自分の目標に設定してみるというものです。

90点が目標の生徒は「100点」。60点が目標なら「67点」。なかなか半分を取れない生徒であれば、まずは「51点」など…。

学力を伸ばすためには、常に目標の設定が不可欠です。ご家庭でしっかりと話し合っ、次回のテストから一度このやり方を試してみられてはいかがでしょうか?〔北村昌弘〕



北村の独り言…

授業が終わった後に、玄関で手を振って生徒たちの帰りを送る…ところが最近、その手が拳がらず悩む毎日。四十肩かな? 瞬時、妻から五十肩と訂正されました。(涙)

編集 後記

毎年12月はあっという間に過ぎるもので…今年も残すところわずかとなりました。教室では、先日エアコンフィルターの清掃を行いました。各ご家庭でも大掃除の段取りを考えているところでしょうか? 寒さが苦手な我が家では、毎年夏に大掃除を行い、年末は気持ちだけの掃除で済ませていました。ところが、気が付けば交換目安時期を過ぎたフィルターがいくつか…。交換にあわせて、今年の年末はいつもよりちょっと頑張って掃除をすることになりそうです。